

28 May 2071(20M061)

Gender equality in science falls short in rich countries

概要

ユネスコの調査によると科学業界において世界的に女性はいまだに性偏見に悩まされている。女性たちの仕事はしばしば過小評価されており、研究者として大成し多く稼いでいる人もそう多くはない。これは実際能力が劣っているわけではなく、科学業界において男性の研究者よりも研究のための助成金が少ないということにも問題がある。女性を起用していくことで製品デザインをより良くできる可能性があり、性差別によりその可能性が見落とされるかも知れないので、女性に対する伝統的な性差別を廃していく必要がある。

語彙リスト

- ・ bias→偏見
- ・ massive→大規模な
- ・ underrepresent→過小評価
- ・ grant→交付金
- ・ discrimination→差別

その他

日本における科学者に女性が少ない理由

- ・ 出産や育児による研究の中断からの復帰が難しい
- ・ 科学者の職場において女性は孤立、苦勞しそう
- ・ 労働時間が長いために家庭と仕事の両立が難しい
- ・ 男性に比べて採用が少ない

助成金の明確な違いなどの記述は見当たらなかったが、男性と比較して～だからといった性差がやはり見受けられた

出典 <https://resemom.jp/article/2017/11/29/41582.html>

https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h27/zentai/html/zuhyo/zuhyo01-06-11.html